



# 前原中だより

船橋市立前原中学校

第6号

令和5年10月3日発行

- 教育目標 「調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」
- (1) 確かな学力・自ら学んでいく生徒を育成する
  - (2) 豊かな心・他者を思いやる生徒を育成する
  - (3) 健やかな体・健康で活力のある生徒を育成する

前原とその周辺 ～前中とともに生まれた新京成「藤崎台駅」～

前原中学校長 今井 弘

秋冷の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。先日の体育祭では多くの保護者の方に参観いただき、誠にありがとうございました。これからも本校の教育活動にご支援を賜りますようお願いいたします。

さて、「ふるさと船橋」を誇りに思い、大切にする気持ちを育む教育の一環として、学区とその周辺を紹介してきましたが、今回は藤崎台を紹介したいと思います。現在、藤崎台という地名はありませんが、前中学区の東端の地域では、町会名や京成バスの停留所名、公園名として使われています。藤崎台町会の区域は、船橋市前原東1丁目、前原東2丁目、前原東3丁目、前原東6丁目(一部地域を除く)です。そして、この地域を東西に横切る県道69号線に、藤崎台というバス停があります。

藤崎台一帯は、その名の通り下総台地に位置し、日当たりや水はけがよいため、江戸時代から畑作が行われていました。戦後、陸軍の第2鉄道連隊が所有していた演習線が払い下げられ、新京成(新津田沼駅一薬園台駅間)が開業したのが1947年のことです。その後、1953年に京成津田沼駅への乗り入れのため、新津田沼駅の位置が移動します。イオンモール津田沼のさくら公園と池田病院を結ぶ道路が、その線路跡です。1961年(前中創立の年)、国鉄(現在のJR)の津田沼駅へのアクセス等を考え、新津田沼駅は最初にあった場所の近くに移転されました。そのとき、2代目の新津田沼駅が改称され、藤崎台駅となりました。住所でいうと習志野市ですが、前原東に隣接していました。これにより、前原駅から新津田沼駅終点の系統と、藤崎台駅を経由して京成津田沼駅に向かう系統の2系統が生まれ、前原駅は分岐駅となりました。藤崎台駅は、7年間、京成津田沼駅への乗り入れ路線の駅として利用されました。しかし、新津田沼駅行きと京成津田沼駅行きの2系統を統合し、1968年、藤崎台駅とその路線は廃止となりました。

藤崎台町会と接している習志野市には、藤崎という地名があります。地名の由来として

は、江戸時代の初めに徳川家康が東金方面へ狩りに出かける途中にここを通りかかり、見事なフジの花が咲いていたので村名に付けたといわれています。「咲」は子安神社(習志野市藤崎1丁目)の祭神である木花咲耶姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)の咲で、その字を使うのは恐れ多いことから後に「崎」の字をあてたといわれています。

爽やかな秋晴れの休日、ぜひご家族で藤崎台を散策してみてください。新たな発見があるかもしれません。



参考：習志野市 HP

取材協力：新京成電鉄株式会社

## ◇ 合唱祭のお知らせ

合唱祭の日時と学年ごとの発表の時間をお知らせいたします。

発表順や合唱曲名等の詳細は、改めて文書でお知らせいたします。

また、体育館の広さの関係から、保護者の皆様の参観については、お子様の学年のみの鑑賞に制限させていただきます。学年ごとの入れ替え制となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時：10月27日(金)

場所：本校体育館

開会式 9:50~10:00

1年生発表 10:00~11:00 ※時程については概ねの予定です。

2年生発表 11:35~12:30 多少遅れることもありますので、ご

3年生発表 13:50~14:50 了承ください。

閉会式 15:10~15:30

## ◇ 船橋市サポートガイド(相談窓口一覧)について

船橋市教育委員会では、児童生徒や保護者、地域の皆様が学校外の教育機関等に相談する際、わかりやすく安心して相談することができるよう、相談窓口を項目ごとに分けた「船橋市サポートガイド(相談窓口一覧)」を作成いたしました。

つきましては、本校の教育相談と合わせて御活用いただけるよう、よろしく願いいたします。なお、「船橋市サポートガイド(相談窓口一覧)」は船橋市のホームページからもご覧いただくことができます。

【下記のURLもしくはQRコードからご覧いただくことができます。】

URL <https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/gakkou/006/p118496.html>

QRコード

